

自由意見

自由意見を現行計画の計画の柱（基本目標、施策の方向性）に基づき整理し、件数表示しました。また、その中から、課題につながると考えられる意見を抜粋しました。

1 就学前の子どもの保護者

基本目標 子どもの最善の利益を優先します（22件）

項目	件数
(1) 子どもの豊かな育ちを育む場・機会の充実	8件
<ul style="list-style-type: none"> ・義務教育の間は子どもが安全に過ごせる時間が欲しい。親が安心してフルタイムで働けるようにしてほしい。 ・子ども向けのイベントと言っても対象が幼児から小学校高学年など幅広いので合わせたものをしてほしい。 ・隣の台東区に比べてあまり表立って墨田区は子どものためにやっている行事などが少ない気がします。 	
(2) 子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境の整備	6件
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園にも教育を取り入れてほしい。保育園等の評価をもっとわかりやすくしてほしい。収入によって保育負担額が変わるなら多めに納めている人から希望順に入れて欲しい。ひとり親などは優先のままでよい。 ・学力向上のための取り組みをもっとしてほしい。学校の先生の授業の質を上げるため、先生一人ひとりの業務内容（雑用など）を軽減し、先生のサポートの人数を増やすなどしてあげてほしい。1クラス小人数制度をもっと広く取り入れて欲しい。 ・母親が働いていなくとも子どもが2人、3人となれば助けが必要となる。安全に健やかに成長できるように学校と協力して運動能力・学力共に伸ばせるような基礎づくりをお願いしたい。 	
(3) 子どもの心とからだの健康づくりの促進	8件
<ul style="list-style-type: none"> ・墨田区は公園が充実しているし、地域の方の目も温かいので子育ては基本的にしやすいです。ただ、病児保育の支援など仕事と両立するにはまだ負担が親に重たいと感じるところもあるのは確かです。 ・一時保育の充実。利用したくても2週間で受付終了になることも。人数を増やすか、場所の増加。 	

基本目標 保育の量的整備のみならず、保育の質を重視します（224件）

項目	件数
(1) 親と子の健康づくりの促進	3件
<ul style="list-style-type: none"> ・不妊への理解や支援があると心強いです。 ・このアンケートに取り掛かって書き終わるまで10日かかりました。それくらい育児には時間も余裕もありません。時間の無駄にならないよう、よりよい育児環境が整えられることを期待します。 	
(2) 子育て支援サービスの充実	67件
<ul style="list-style-type: none"> ・もっと自由に安心してママが子どもを預けられる場が欲しい。先日、一時保育に地元の先生が大声で大人同士で揉めながら子どもたちを散歩させている風景を見ました。ありえないと思います。 ・学童が小学3年生で終わってしまうので小4～6年生向けのプログラムがあるとよいと思います。学童を延長するのではなく、別のプログラムを希望。学童の延長は小4だと飽きてしまうため。もし学童を延長するとしてもプログラムが必要だと思います。 ・子育てサービスは多いけど認知が低い。サービスがかぶっている、妊婦健診の費用が高い。保育園に空きがない。働けない。子育てサービスの一本化をした方がよい。 	

(3) 認定こども園・保育所・幼稚園等の教育・保育サービスの拡充と質の向上	154 件
<ul style="list-style-type: none"> ・マンション等が多く建設されている割に保育園が少ない。なかなか認可に入れない状況をどうにかしてほしい。 ・公立保育園の先生の質を上げてほしい。マニュアル通りの対応ばかりされるとがっかりします。それぞれにきめ細やかな対応を希望します。子育てしやすい墨田区にしていってください。 ・保育の環境を整えてほしい。待機児童を解消してほしい。 	

基本目標 困難を抱えた子どもと家庭への支援体制を手厚くします (67 件)

項目	件数
(1) ひとり親家庭等への支援	2 件
<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親が過ごしやすい町を作ってください。 ・ひとり親のことを、もっと理解してほしい。学童クラブを高学年まで利用できるようにしてほしい。 	
(2) 障害のある子どもの発達と成長支援	3 件
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校や中学校を統合して空いた校舎に大きな幼保一体の園を拠点ごとに作った方が良いと思う。障害がある子に加配の教員がつけやすくなると良いと思います。小学校不登校の子も通いやすいフリースクール等も区にできたらよいと思います。 ・障害児のいる家庭は、家庭の負担も大きく就労を続けていくためにも児童デイサービスが必要ですが、空きがほとんどなく取り合いの状態になっているため、児童デイサービスを増やしてほしいです。 ・今回、対象の子について記入していますが、健常児と障害児、医療ケア児の支援の差がありすぎます。同じくらいに手を差し伸べてほしい。そして、子育て支援課の方々も障害福祉課の方々と情報交換しながら同じ子ども、人間としてちょっと違うところはありますが、どんな子どもでも安心して健やかに育てられる、墨田区になってほしい。 	
(3) 保護が必要な子どもとその家庭への支援	2 件
<ul style="list-style-type: none"> ・障害を持っている子どもでも安心して預けられる場所（一時保育などで）がほしいです。 ・私には2人の子どもがおり、シングルマザーです。下の子どもには軽い障害があります。はっきりいって生活がとても苦しいです。今は家の家賃を払うので精いっぱいな状況です。保育園は公立認可保育所を利用していますが、あまり融通もきかず、障害がある子にも全く手厚くなく、残念です。本当に困っている人達のことをもう少し（家賃控除など）考えていただきたいです。 	
(4) 子育て家庭への経済的な支援と生活が困窮している子どもとその家庭への支援	60 件
<ul style="list-style-type: none"> ・児童手当がもう少し増えたり幼稚園への入園時の助成金が充実してくれるとありがたい。公園で、大人へ地域の方の目が届くような何かがあるとよいな、と思います。 ・保育料の減額、子どもが多い家庭への支援を増やしてほしい。育児・出産にかかる費用の負担の支援。税の免除もしくは負担軽減、高収入者からの税負担の協力、議員の収入を他へ回す、中小企業の給料アップ、雇用形態の多様化。子どもを育てながら仕事をする大変さを行政側がもっと理解するべきだと思います。 ・親族と同居しているが、ひとり親世帯。最初の保育料通知は0円だったのに同居人の収入があるから約3万に。同居人の収入があるため扶養手当はもらえない。手当はあげないけど保育料払って、では、貯まるものも貯まりません。貯まらないから自立が出来ない。 	

基本目標 地域の子育て力及び連携を強化します（63件）

項目	件数
(1) 親同士のつながりと子育て力の育成	5件
<ul style="list-style-type: none"> ・もっと親子共々気軽に参加できる行事があれば参加したいです。親同士の交流がないため。 ・就労している親向けに土・日祝にもサービスを増やしてほしいです。4か月から預けている為、離乳食の話があった5か月学級に参加できず、平日行われているベビーマッサージなどもやりたかったが、土日祝はやっておらず残念に思っています。 ・母親の繋がりを作ることが難しいのでセミナーやイベント（バザーなど）が、もっとあると（あるのなら、もっと広めて教えて頂きたいです）良いと思う。子ども同士のつながりももっと多くしていただきたいのですが、父母が働いているので難しいです。 	
(2) 地域の子育て力の育成と協働	23件
<ul style="list-style-type: none"> ・各サービスも自宅の近くでなければ利用したいと思えず難しいです。自転車・車の利用が出来ればよいのですが、それもできず、なかなか活用は出来ていません。 ・子どもたちが安心して過ごせる場所が自宅以外にも色々あるような地域であってほしいと思います。 ・子育てファミリー同士のつながりはもちろんですが、地域全体で子どもに目をかけていけるよう、区民や企業の意識を変えられるような行政の取り組みに期待します。 	
(3) 企業等の子育て力との協働	11件
<ul style="list-style-type: none"> ・育休をフルで取っても戻れる仕事（職場）であってほしい。事業所内保育所があるとよいと思う。 ・子育てへの理解が伴わない企業への繰り返し長期的な行政の指導が必要だと思えます。現実には難しいかもしれませんが、墨田区には頑張してほしいです。 ・長時間労働の改善、親の就業形態に関わらず利用できる保育サービス（幼稚園を選択するとその後フルタイムの職業に就くことが難しいです）プレーパークのような自然と触れ合える公園、受動喫煙を無くしてほしい。（外出すると必ず誰かの煙を吸うので困っています。歩きタバコが多いです） 	
(4) 個々のニーズに即した子育て支援ネットワークの構築	3件
<ul style="list-style-type: none"> ・区役所の違う課（子育て支援課と子ども課等）同士での情報共有をしてほしい。情報発信を積極的に行ってほしい。 ・交流会（をもっと実施すべき） ・仕事や結婚等の都合により、移住してきた者にとっては、地縁のないところでの子育ては大変厳しいものです。親が病気になっても頼れる人もいない為、とても心細く、難しいと感じています。幸い就職により保育園に入園できたことで大いに救われたと思っています。このように頼れる者がいない世帯への配慮等が充実することを望みます。 	
(5) 子どもの安全・安心を守るための環境の整備	21件
<ul style="list-style-type: none"> ・公園にホームレスがいて安心して遊べない。遊ばせられない。公園トイレのオストメイト用設備をシャワー代わりに使う人がいる。 ・道路が狭いのに交通量が多く、外でのびのび遊ばせられない。企業などで子どもに何か体験できるイベントなどがあると地域密着感がでる。子育てのイベントをもっと分かりやすく知らせてほしい。 ・強風や砂ぼこり、遊具の安全性への不安からゆっくり遊ばせられる公園がありません。見直しをしていただければ幸いです。 	

基本目標 ワーク・ライフ・バランスを踏まえた支援を実施します（118件）

項目	件数
(1) ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた環境づくりの推進	17件
<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク・ライフ・バランスを変えずに子育てできる環境になってほしい。保育園から学童まで、安心して子供を預けられるようになってほしい。 ・育児中でも働きやすい環境を作ってほしいのと、保育園にも入りやすく。近所に頼れる親族がない場合のサポートも充実していただくと安心してもっと長時間働けます（働きたいです）。 ・子どもが小さいうちは、パートで働きたいが、会社では認められなかった。希望者には週3日勤務を認めてほしい。 	
(2) 子育てにやさしいまちづくりの推進	82件
<ul style="list-style-type: none"> ・公園の充実（安心して遊ばせられる遊具・場所・ボールの使用できる環境づくり）によって子どもだけでも行かせやすい。 ・妊婦・子持ちに対しての考え方が皆優しくなるようにしてほしい。規模の大きい室内施設（子どもが遊べる）が欲しい。 ・道路状況（自転車専用レーンがガタガタでひかれそうになる）、歩きタバコや自転車に乗っての喫煙が多すぎるので条例でどうかしてほしい。 	
(3) 子育て家庭の視点に立った情報の発信	19件
<ul style="list-style-type: none"> ・せっかく子育て世代へのサービスなどがあっても、その情報が行き届いていないと思います。特に、地方出身者だったりすると本当によく分からない。母子手帳をもらう時、3か月検診など皆が行くところで情報が分かるように、また相談できるようにしてほしいです。 ・子育てに関しての情報を得るのに自分から動かないと得られない。他の区では子育て施設やサービスを受けられる場所のマップがあったり無料で一時保育のサービスがあったりしてうらやましい。幼稚園も少ないので引っ越しも考えたりする。 ・色々なサービスがあるのは知っているが、色々なパンフレットに記載されていて分かりにくい。もっとコンパクトにまとめてほしい。情報発信をいろいろバラバラにしているのも無駄を除いて統一した方がよい。 	

・アンケートについて（14件）

<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートが長くて疲れました。母親を対象に子育てに関する意見交換会をやったらどうですか。もっと生の声を聴けると思いますよ。 ・行政に多くを求めている自分がないことに気付いた。結局子育ては自分で行動しない限り子どもが新しい世界に飛び込んではいけないのでは。アンケートの設問が漠然としすぎていて答え方が難しかった。児童館などで定期的にアンケートを配布したり、意見を届けられる手段があるとよい。 ・保育園によっては閉園時間が早かったり、学童クラブも勤務時間に則した時間帯ではないため、お母さんたちは非常に苦慮していると思います。もっと具体的に、アンケートを取るべきだと思います。

・その他

<ul style="list-style-type: none"> ・20代、30代前半の方の若い意見も聞いていただきたいです。
--

2 小学生の保護者

基本目標 子どもの最善の利益を優先します(28件)

項目	件数
(1) 子どもの豊かな育ちを育む場・機会の充実	9件
<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが遊べる場を充実させてほしいです。 図書館の本をもう少し充実させてほしい。 都会の中で自然に触れ合う機会が少ないので自然体験などのイベントに期待します。 	
(2) 子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境の整備	15件
<ul style="list-style-type: none"> 学習のしかた、運動嫌いな子への克服の手助けなどを、もっと積極的に行ってほしい。 子どもにとってプラスになることを考え、色々な事を学ばせてあげる環境をつくってほしい。 少なくとも小学校の教育は、ただの横並びで、個性を伸ばせるような工夫が全くない。自由に得意分野を活かせる工夫がほしいと思います。 	
(3) 子どもの心とからだの健康づくりの促進	4件
<ul style="list-style-type: none"> 子どもの視点に立つなら、親が仕事を休みやすくすることが最も大切だと思います。共働き家庭が増えるなかで、家庭で良い子を演じ、学校で荒れる子をたくさん見えています。そういう子が小学校の学級崩壊のきっかけを作っているように感じます。そのような時、学校での対応には限界があり、家庭でのケアが必要だと感じる事が多くあります。保育園を増やすことは、結局は親を働きやすくするためであり、子どもの豊かな育ちのためではないという認識を持ったうえで、保育園の数を増やすだけでなく、保育園スタッフの就労環境の向上、人数の増員をはかり、保育園の先生の笑顔を増やす施策を行っていただきたい。それはきっと子どもたちにとって良い効果があると思います。子どもは、小さい時ほど、親を求めているので、子どもが親と一緒にいられる時間を確保し、その親を支援するサービスを充実させていきたいと思っています。 墨田区の休日応急診療所の数を増やしてほしいです。向島北部、南部、本所北部、南部にそれぞれ設けた方が交通の便がよいと思います。救急病院はありますが、「救急」でないとい診てもらえないので。あと、日曜・祝日だけではなく土曜の午後もやってもらいたいです。ほとんどの病院は土曜の午前中で終わります。 食の安全面でいうと、日本は世界で(先進国)最下位だそうです。危険な食品添加物の使用が多すぎて子どもに食べさせたくないものが多すぎます。安心して買えるものがスーパーでもなかなかありません。農薬使用基準も世界でワーストだそうです(グリンピースの調べ) 遺伝子組み換え作物の使用量は年間で1,800万トン。一番守ってほしい食の安全がとてもおそれるそか企業利益重視なのではないかと考えています。企業の方にはぜひとも安全な食品を提供していただきたいです。 	

基本目標 保育の量的整備のみならず、保育の質を重視します(99件)

項目	件数
(1) 親と子の健康づくりの促進	1件
<ul style="list-style-type: none"> 子どもを出産するときに、リスクを抱えていたために区内の病院で出産できず、他の区の病院へ通院し、出産しました。もっと大きな病院を増やしてほしい。今ある病院でもいいので、よりよい医療が受けられるようになってほしい。せっかくスカイツリーというシンボルがあるので、小さな子どもたちが楽しめるような公園を周辺に作ったり、緑の多い(木が沢山あって、森のような)場所が増えると外に出て遊んだり、地域の交流も生まれると思います。 	
(2) 子育て支援サービスの充実	58件
<ul style="list-style-type: none"> 学童の定員を増やしてほしい。月～金毎日夜まで、家庭で子どもだけで過ごすことのないように。継続して働いている親に有利なのは当然としても、ブランクを経て復帰する親にとっても、もう少し、仕事や就労時間等の選択の幅が広がるようなサービスがあるとありがたいと思います。 児童館等の充実が必要だと思います。冬や真夏に外で遊べない時、室内で遊び、過ごせる場所がもっと増えればよいと思います。 夏休みなど長期休みの間、親がパートなどの短時間労働で昼間、家に誰もいなくなってしまう家庭の子ども達が集まって宿題などを安全に出来る場所が増えたらよいです。フルタイムでお仕事をしている家庭は学童に入っていると思うので学童に入っていない子どもたちの居場所が欲しいです。 	

(3) 認定こども園・保育所・幼稚園等の教育・保育サービスの拡充と質の向上	41 件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園を増やしてほしい。近くの保育園には全く入れず、遠いところばかりで住んでいるところを考慮して選考してほしいです。 ・ 希望する保育施設や学校に入ることができず、保育士や教師の質や人間性に疑問を持つことが多い。墨田区内だけでも地域により、経済的格差に起因する教育環境の差を感じることがあり、整備、開発に対する行政の消極性には問題がある。 ・ 待機児童がなかなか減少せず、大変だと思いますが、少しの空間に保育施設を作ることや時間差をつけ利用する保育時間を決め、登園をバラバラにして、なるべく待機児童を解消させる考えなど違うと思います。もう少し現場に行き、目で見て体で感じてそこで働いている人達の話も聞いてもらいたいです。江東区には学童が無く、放課後校庭で夕方まで遊べるようなシステムがあったりします。もう少し、子どもが産みやすい、職場復帰しやすい環境をしていくよう見直すべきです。 	

基本目標 困難を抱えた子どもと家庭への支援体制を手厚くします (29 件)

項目	件数
(1) ひとり親家庭等への支援	2 件
<ul style="list-style-type: none"> ・ ひとり親の現状を理解してほしい。子どもに習い事をさせたいが、高すぎる。2人・3人いるとつらい。才能を伸ばしてあげられない。車道を自転車が行かないといけな場所があり、子どもを乗せている時や、子どもが1人で乗っている時は車道は通りたくない。危なすぎる。 ・ 葛飾北斎の施設なんて作っている場合じゃありません。オリンピックに向けての経済効果だけを見て子育て家庭、ひとり親家庭をないがしろにされている気がします。ひとり親家庭の母としてはネットスーパー等の配達を無料にしていきたい。あと、堤通の防災団地に住んでいるのですが、交通の便が悪すぎます。バス等増やしていただきたい。 	
(2) 障害のある子どもの発達と成長支援	11 件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもは足が不自由で普段杖を使い、生活しています。特別支援学校に通っていますが、知的に問題が無かったので入学は区立の学校に行くか悩みました。小学校のバリアフリー化が進めば進路の選択肢が広がると思いました。階段やトイレに手すりがあるだけでも生活しやすくなります。宜しく願います。 ・ 発達障害の子どもたちの支援を充実させてほしい。各機関との連携を密にし、切れ目ない支援が必要。私の子どもは3年生まで、集中して学校で授業を受けることができませんでした。学校に相談しても、何の情報もなく、ただただ時間が過ぎて行きました。現在6年生になりますが、勉強面ではかなり差がついていて大変です。通級の必要性など、先生方も情報提供できるようになればと思う。ポーターの発達障害への理解を社会全体で深めてもらいたい。 ・ 障害児が利用できる施設や、障害児を育てる親を援助する環境が少ない。 	
(3) 保護が必要な子どもとその家庭への支援	6 件
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級崩壊が起こらないように子どもたちの心と精神を安定させられるような指導をしてほしい。 ・ 区立幼稚園の障害児入園枠を増やしてほしい。 ・ もっとASD(自閉症スペクトラム、アスペルガー症候群)の子ども達、ADHD(注意欠如・多動性障害)やLD(学習障害)の子への対応をきちんと整えた方が良いと思う。学校内の支援には人員が必要だと思うし、そこに予算をきちんとつけることが全体の教育にも生かされてくると思う。また、理解しあえる機会を設けるとよいと思う(子どもも大人も)。向島保健センターの施設の古さにそろそろ対応した方がよいのでは。もう新しくなっているか分からないが、小さい頃そこでインフルエンザがうつったので。 	

(4) 子育て家庭への経済的な支援と生活が困窮している子どもとその家庭への支援	10件
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを育てるために経済支援をもっと充実させてほしいです。もう1人子どもが欲しいと思っているが、経済的に難しいと思っているので、諦めようと思っています。もっといろんなことに対して環境が整っていれば少子化もなくなると思います。 ・子どもを育てるのにかかるお金は、みんな一緒だと思います。それなのに、収入が多いから少ないからと、手当がもらえなかったり多くもらえたりするのは不公平だと思います。一律同額で支援していただけるよう、強く希望します。 ・保育園や学童クラブを安価に。22~24時まで利用できるようにしてほしい。夫婦共に激務と言われる仕事をするのは不可能な現状への対策を希望します。 	

基本目標 地域の子育て力及び連携を強化します(49件)

項目	件数
(1) 親同士のつながりと子育て力の育成	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・周りの区では学校のバレーチーム(P T Aバレー)があって低学年のお母さんお父さんの交流、他の学校との交流があるそうです。小学生の運動のチームも墨田区にはあまりありません。公園も小さいのばかり。墨田区では運動が出来る子が育たないと思います。 	
(2) 地域の子育て力の育成と協働	18件
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもだけでなく地域の人が見知りであるような、声を掛けあえるような世の中がよいのかなと思います。 ・小学校に入学後、地域の子ども会などで地域の人たちとのつながりが広がったが、保育園時代は、職場と保育園の往復で孤立している感じがあった。乳幼児期のうちに地域とのつながり(子育て世代どうしに限らず)が持てる機会が、行政も絡み増えて行くと良いのではないかと。保育園や児童館の時間が延長することは、サービス向上になる一方で長時間の就労を可能にしまい、子どもに負担となる。企業への働きかけ(定時退社等、ワーク・ライフ・バランス)を、積極的に行ってほしい。 ・地元の方の目が温かくない。小学生の男子は、いたずらもよくする。頭ごなしに注意するだけでなく普段から見守ってくれたらありがたい。昔のように「おかえりー」と声を掛けてくれる人がいない。いたずらをしてる子どもには分かりやすく説明、温かく見守るなど。ラジオ体操、まつりなどで交流の場がある割には高齢化し、面倒なのか、冷たい。 	
(3) 企業等の子育て力との協働	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・企業に対しては、育休を1年間ではなくもう少し延ばしてほしい。それと保育園の時はまだ支援があるが、小学校にあがってから企業支援がほしい。せめて低学年までは、時短にする等してくれる企業であってほしい。 	
(4) 個々のニーズに即した子育て支援ネットワークの構築	2件
<ul style="list-style-type: none"> ・行政と先生が密に連携して各家庭の状況を把握することが大事。また、地域との連携で不審な人物情報も伝わるようにしてほしい。 ・育児や教育に対しての意見・要望について。もう少し風通しの良いネットワークをつくっていただきたく思います。小学校に入学すると基本的にP T Aから学校を通したり、学校にまず意見を伝えることとなります。学校としての意見はとても保守的で本当に安心安全な環境を目指しているとは思えません。学校以外にダイレクトに要望を伝えられることが容易になればとても助かります。宜しくをお願いします。 	
(5) 子どもの安全・安心を守るための環境の整備	27件
<ul style="list-style-type: none"> ・警察によるパトロールなど、防犯を強化して、子どもたちが安全に遊べるまちづくりをしてほしいと思います。 ・登下校に子どもたちが使う道路の整備。歩道が無い。狭い。路駐が多い。町内会や地域で未来の宝を守るという意識が足りない。 ・すみだ安全・安心メールを利用しているが、例えば不審者情報が来ても、その後どうなったのか(捕まったのか)が来ない。ちゃんと知らせてほしい。 	

基本目標 ワーク・ライフ・バランスを踏まえた支援を実施します（107件）

項目	件数
(1) ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた環境づくりの推進	3件
<ul style="list-style-type: none"> ・近くの江戸川区が子育てに優しいまちだとよく耳にします。墨田区はマンションばかり建ちますが保育園がその分少なく、共働きとなるとかなり厳しいのが現状です。予防接種についてもだいぶ無料化にはなりましたが、取り組みが遅いと思います。道路も狭く、子どもたちには危険な所がかなりあります。税金を正しいことに使ってください。 ・働きながら子どもを育てていると時間がとりにくい。収入があってもほとんど子どもにかかるお金で消え、貧困を感じる。保育料は年々上がるし、一人の子どもに対するの視点はあがるが、兄弟関係への配慮が少ない。少子化対策と言いながら、多子世帯への支援は薄い。15歳の早生まれに対しての国の子ども支援費の欠陥については無視され続け、行政は本当に子育て世帯の支援を考えているのか。この程度与えておけばよいのでは的な考えでは、現実的ではない。何を指すのか。子どもを増やすことが目的。クレームを減らすのが目的。 ・現在は共働きの世帯が多く、区立の保育園に入るためには長時間勤務がやめられず、3人子どもがいるにもかかわらず、ほぼフルタイムで非常勤で働いています。小学校では保育園ほど、子どもの様子を知ることはできません。学童クラブも小学校4年生になれば、そのほとんどが利用できなくなります。働かざるを得ない状況、子どもを家庭で見えあげられない状況。充実しているようで、実はそういった「すき間」で苦しんでいる、悩んでいる親がいることをどうか知り、手を差し伸べていただけると助かります。 	
(2) 子育てにやさしいまちづくりの推進	96件
<ul style="list-style-type: none"> ・ボール遊び禁止の公園ばかりで、小学生はゲームばかりになってしまう。今の子どもたちには、遊具よりもボール遊びができる広場が必要だと思う。校庭の開放も、先生の負担にならないようにして、進めてほしいです。 ・放課後に安心して子供が遊べる場所があるとよい。学校の中でそのまま友達と5時くらいまで校庭で遊べれば一番安心です。児童館も、隣の区の方が内容が充実していると幼児の頃に感じました。 ・もっと緑、大きな公園がほしいです。緑が全然ない。季節を感じ、季節の中で子どもの感性を育てたい。 	
(3) 子育て家庭の視点に立った情報の発信	8件
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援が様々に充実していると感じています。他区で子育て支援の仕事をしてはいますが、住んでいるのはここでもよかったと思うほどです。ただ、そんな仕事をしているからこそですが、充実していることがあまり知られていないように感じています。「子育てするなら墨田区で」とアピールしてもよいのかもと思います（待機児童対策等、大変になるかもしれませんが...）。 ・問28について。実感、情報を得ていないので何とも評価できません。しかし、広報などを目にしますと、子育ての公園、支援の取り組みは努力されているのではないかと思います。 ・墨田区がこの質問で色々やっていそうなことは分かりましたが、地元でない私は全く知りません。子育てに色々役立つことをしてるのであれば子育てしている親に知らせてもらわなければ役立たないと思います。子育てしやすい環境にさせていただくためにもっとアピールして欲しいです。墨田区は地元の人が多いので、地方の人にも分かりやすくしてほしいです。 	

・アンケートについて（2件）

<ul style="list-style-type: none"> ・不満や要望が特にある訳ではないのですが設問において意図が不明で理解しかねたのでそれを述べさせていただきます。（以後余談です）問28の「子どもの生きるための基礎的な力」とは何を指しているのでしょうか。私にとってそれは「食べられる雑草」や「怪我をした時の応急手当」またそのような術について思い考えているのですが、設問上では何を問われているかが理解に至らず、適当に選択してしまいました。 ・問28の ~ は我が家に当てはまらないので深く考えたことがない。
--

・その他

<ul style="list-style-type: none"> ・今まで以上に良くなるように、頑張りましょう。

3 成人前

基本目標 子どもの最善の利益を優先します(43件)

項目	件数
(1) 子どもの豊かな育ちを育む場・機会の充実	14件
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場所を増やしてほしい。 ・伊豆高原荘が無くなってしまって残念です。すみだトリフォニーホールなどの施設は無くさないでほしいと思います。 ・ボランティア活動などの案内がたくさんほしい。高校生がお金を使わず遊べる場所が欲しい。 	
(2) 子どもの生きるための基礎的な力を育成する環境の整備	20件
<ul style="list-style-type: none"> ・学生専用の自習室を設けてほしいです。家の近くにある図書館などは小学生の遊び場となっていたり、お年寄りの集まりの場となっていたりと自習するのに適していないからです。体力作りのために「マラソン」を授業に取り入れているらしいのですが、体力アップが出来ているのはごく数人しかいないので違う方法を考えた方がよいと思います。もしマラソンをするなら一定期間ではなく毎朝などの日々の生活に取り入れるべきです。 ・生徒のことをちゃんと見てほしい。先生が見ていないところで喧嘩しています。 ・スマートフォンの影響もあるが、小学生から高校生にかけて教育を見直した方がよいと思う。 	
(3) 子どもの心とからだの健康づくりの促進	9件
<ul style="list-style-type: none"> ・タバコをやめてほしい。様々な人がいるところ(公共の施設)では吸ってほしくないです。苦しくなります。 ・誰もが笑顔になれるような、いじめのないまちにしてください。 ・子どもが言っていることが正しいことだとちゃんと分かってほしい。 	

基本目標 保育の量的整備のみならず、保育の質を重視します(2件)

項目	件数
(1) 親と子の健康づくりの促進	0件
(2) 子育て支援サービスの充実	0件
(3) 認定こども園・保育所・幼稚園等の教育・保育サービスの拡充と質の向上	2件
<ul style="list-style-type: none"> ・税金を無駄に使ってほしくはない。保育士の給料を上げてください。 ・老人ホームだけでなく保育園、幼稚園などをもっと増やした方がよいと思う。タバコを公共の場で吸わないでほしい。 	

基本目標 困難を抱えた子どもと家庭への支援体制を手厚くします(5件)

項目	件数
(1) ひとり親家庭等への支援	0件
(2) 障害のある子どもの発達と成長支援	0件
(3) 保護が必要な子どもとその家庭への支援	0件
(4) 子育て家庭への経済的な支援と生活が困窮している子どもとその家庭への支援	5件
<ul style="list-style-type: none"> ・大学にもっと行きやすいように、補助を出してほしい。 ・子どもや学生の特別割引をもっと増やしてください。 ・定期的にお小遣いが欲しい(高校3年生くらいまで)。1人親は特に。 	

基本目標 地域の子育て力及び連携を強化します（18件）

項目	件数
(1) 親同士のつながりと子育て力の育成	0件
(2) 地域の子育て力の育成と協働	3件
<ul style="list-style-type: none"> ・チャリティーリレーマラソンをもっと大々的に宣伝してほしい。パソコンで相手の顔を見ながら電話ができるやつを東北や熊本、東京の中学で導入して皆でつながりを持てるようにしたい。これからこの社会を支えていくのは私達だから皆でつながりを持っていた方が良いと思う。薬物乱用をもっと厳しく取り締まってください。色々なところにお金をかけるのもいいですけど、まず国の借金を返してください。 ・もっと自治体を有効活用してほしいです。 ・あいさつ（をするように心がける）。 	
(3) 企業等の子育て力との協働	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・給料を増やしてほしい 	
(4) 個々のニーズに即した子育て支援ネットワークの構築	0件
(5) 子どもの安全・安心を守るための環境の整備	14件
<ul style="list-style-type: none"> ・街灯やカーブミラーをもっと増やしてほしい。 ・もっとよい住む場所にするためにゴミの分別（ポイ捨てしない）など、きれいにしていってほしいと思います。私たちもボランティアで協力したいと思います。 ・高齢者の方や体の不自由な方のためにもっと何かできると思います。災害対策を強化してほしい。 	

基本目標 ワーク・ライフ・バランスを踏まえた支援を実施します（3件）

項目	件数
(1) ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた環境づくりの推進	1件
<ul style="list-style-type: none"> ・会社で働くのは辛いのか、楽しいのか。結果的に就きたい仕事に就けたのか。 	
(2) 子育てにやさしいまちづくりの推進	2件
<ul style="list-style-type: none"> ・若いうちに結婚・出産しても経済的な面や環境的なことで苦労しすぎず、安心して生活できるような社会になればよいと思っています。 ・もっと子どものことを思い家族を大切にしてほしい。社会はもっと厳しく、優しくなってほしい。 	
(3) 子育て家庭の視点に立った情報の発信	0件

・アンケートについて（1件）

<ul style="list-style-type: none"> ・このアンケートをして自分を見直すことが出来ました。ありがとうございます。
